



朝日の風

令和4年9月15日
朝日小学校 No. 10

学校保健委員会

9月8日（木）に3年生の児童を対象に学校保健委員会を実施し、歯科衛生士さんから正しい歯のみがき方を学びました。

子どもたちは前日に家で歯の染め出し実験を行って、自分のみがき残しを確認して当日を迎えました。

新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、実習は親指の爪を歯に見立てて行われました。みがき残しの多い、歯と歯ぐきの間や歯と歯の間などのみがき方を具体的に教えていただきました。子どもたちは、教えていただいた方法で家で歯みがきを実践し、再度歯の染め出し実験をする予定です。

コロナ禍以前のような学習形態を取ることはできませんが、現状でできる方法を工夫して、少しでも子どもたちの学びが深まるように努めています。



模型と画面でみがき方を学習



爪を歯に見立てて練習

親子講演会学校保健委員会

9月7日（水）に6年生の児童と、希望保護者を対象とした親子講演会を実施しました。講師に助産師の岩本知帆さんをお迎えし、「からだところの健康教室」を演題に、講演していただきました。たくさんの方に関わってきた先生の経験から、性についてお話いただき、次の3つのことを教えていただきました。

- ①大人の体への成長（精通と生理）
- ②プライベートゾーンについて
- ③命が生まれること

子どもたちの感想を読むと、しっかり学んでいる様子が分かったので、一部抜粋して下に書き出しました。この機会に家庭でも、子どもが自分の身を守るためにも、性のことを話題にしていただけるとありがたいです。

【子どもたちの感想】

「教科書ではよく分からなかったことが理解できた」「生理の対処など、一人で悩んでいたがすごく安心した」「個人差があるので、他の子と比べないことが大切」「性のことははずかしいことだと思っていたけれど、それは違うとわかった」「最近の自分の悩みが解消された」「個人差があるので、周りの人に気遣ってあげたい」「SNSの使い方に気を付けたい」「私が今、生まれてきたことは奇跡だと実感した」「全員が大切な命」「自分を生んでくれたときにどれほどたいへんで、どれほどがんばってくれたか分かった」



模型を使って生理を説明する講師